

令和8年度第1回いわて県民情報交流センター指定管理者選定・評価委員会

〔議事録〕

- 1 日時 令和8年8月3日（月）15時30分～17時00分
- 2 場所 いわて県民情報交流センター7階 会議室 703
- 3 進行
開会、挨拶（事務局 佐々木室長）、委員紹介
- 4 委員長及び副委員長互選
成田委員より委員長に三浦委員、副委員長に西村委員が推薦され、異議なく互選により選出された。
- 5 議事
 - (1) 報告事項
 - ア 前回（令和6年度業務）の評価結果について【資料1】
 - イ 県及び指定管理者による自己評価（令和7年度業務）の結果について【資料2】
 - (2) 協議事項
令和7年度業務の評価の実施方法について【資料3】
…評価項目について、施設の設置目的との対応関係を整理することとされた。
 - (3) その他
- 6 出席者

区 分	所 属	職 名	氏 名	備 考
委 員 (五十音順)	有限会社割烹旅館おぼない	若女将	大建 ももこ	欠席
	一般社団法人岩手県建築士会盛岡支部	副支部長	勝 部 敬 次	
	一般財団法人北海道東北地域経済総合研究所	理事・主席研究員	千 葉 幸 治	
	認定NPO法人 a c c o m m o n	理事長	成田 礎野美	
	公立大学法人岩手県立大学高等教育推進センター	講師	西 村 君 平	副委員長
	岩手弁護士会	弁護士	藤 原 典 子	
	特定非営利活動法人陸前高田まちづくり協働センター	理事長	三浦 まり江	委員長
指 定 管 理 者	統括グループ	統括責任者	佐 藤 渉	
		維持管理業務統括責任者	佐 藤 正 崇	
	運営グループ	運営業務統括責任者	澤 田 良 久	
		運営業務責任者	澁 谷 雄 介	
	維持管理グループ	維持管理業務責任者	山 村 悠 太	
		維持管理業務副責任者	金 丸 秀 樹	
	清掃グループ	清掃業務責任者	板 垣 雅 之	

	警備グループ	警備業務責任者	山 下 俊	
事務局	岩手県環境生活部 若者女性協働推進室	室長	佐々木 浩一	
		連携協働担当課長	青 名 畑 聡	
		主任主査	晴 山 幸 恵	
		主任	内 田 光 俊	
		主事	高橋 麻衣子	

7 傍聴者 報道1名 一般0名

8 議事

(1) 報告事項

ア 前回（令和6年度業務）評価結果について【資料1】

（事務局から、前回評価の結果および助言への対応状況を資料1に基づき説明）

〔三浦委員長〕

ただいまの説明について、委員から質問等はあるか。

（特になし）

イ 県及び指定管理者による自己評価（令和7年度業務）の結果について【資料2】

（事務局および指定管理者から、管理運営状況、収支、具体的な取組事例を映像資料を交えて説明）

〔三浦委員長〕

ただいまの説明について、質問等があればお願いします。

〔千葉委員〕

評価結果の項目が151項目あるが、前年比で増えているか。もし増えているのであれば、その箇所と理由を教えてほしい。

〔事務局（内田）〕

項目数や内容は前年度と同様であるが、資料を体裁面で昨年度から変えており、コンプライアンスや個人情報保護、研修教育といった、県として注視している項目を特出しして記載している。

〔千葉委員〕

資料21ページで「第三者委託」「個人情報」「研修教育」などが追加項目として整理されている。これらをあえて特だした事情はあるか。

〔事務局（内田）〕

特別な事情によるものではないが、コンプライアンスの遵守状況は社会的な注目度が高いため、評価結果においても明示的に記載したものである。

〔勝部委員〕

運営業務の取組は映像でよく理解できた。一方で、統括、維持管理、清掃、警備の各業務について、資料記載事項以外のアピールポイントはあるか。

〔指定管理者（統括）〕

資料に記載のとおりである。

〔勝部委員〕

指定管理者の自己評価が「B」であるのに対し、県評価が「A」となっている項目が

ある。45、46ページあたりの項目について、県が「A」としたポイントはどこか。

〔事務局（内田）〕

清掃業務については、利用者から清掃が行き届いているとの意見を日常的に多く得ていること、また品質チェックで90%以上の極めて高い評価を得ていることから、基本協定を上回る実績と判断し「A」とした。維持管理の省エネについても、目標値8%に対し21.8%削減と大幅に上回る成果を上げている点を評価した。

〔西村委員〕

適切に管理運営がなされ、心のこもったイベントが行われている点は評価する。その上で、第三者的立場から見ると、「適切に業務が行われている」「数字がこうなった」という報告だけでは本質的な議論が難しい。アイーナの「設置目的」や「ミッション」に対して、今年度はどのような新しい価値が生まれたのか、社会的インパクトとしてどう貢献したかという点を報告いただかないと踏み込んだ議論にならない。定量化できない部分も含め、「こういう価値を創出した」という進展部分をアピールしてほしい。

〔事務局（内田）〕

施設運営における日々の課題改善はもちろんだが、設置目的に対する価値創出という視点は重要であると認識している。

〔西村委員〕

設置目的を年度ごとの活動に落とし込み、何が進展したかを見たい。使命・ミッションが最も重要。PDCAサイクルによる課題解決は重要だが、ミッションに対してどう進展したか。「こういう価値をアピールしたい」という部分をどんどん出していただくことで、プラスアルファの価値についても議論ができるようになると考える。

〔藤原委員〕

施設の稼働率と、赤字状況への考え方を伺いたい。

〔指定管理者（運営）〕

稼働率は非常に高く、人気室は70～90%超で、2年先まで予約が埋まっている。昨年度的全館平均は51%（午前・午後・夜間の区分単位）であり、これは他地域の類似施設と比較しても極めて高い水準である。昨年度の利用料金収入は約1億5,000万円で過去最高を記録した。

〔事務局（内田）〕

赤字については指定管理者の経営努力や利用料金の改定により単年度の赤字幅は縮小している。また、安定的運営に向けて実務者ベースでの協議を継続的に行うこととしている。

〔勝部委員〕

収支については問題意識を共有しつつも、委員会としての評価対象外である点は、委員間の共通認識としておきたい。事務局からも新委員へその旨を伝えておいてほしい。

〔事務局（青名畑）〕

昨年度、県の幹部と結グループ（指定管理者）の構成各社の幹部の方々とで収支の改善に向けた話し合いを行ったところ。

また、県では賃金水準の変動に応じて指定管理料を見直す賃金スライド制度を、東北各

県で初めて令和7年度から導入しており、令和8年度も実施している。

施設利用料金についても今年度7月1日から2.82%の増額改定を行い、指定管理者の収入増、赤字幅縮小に努めているところ。

さらに、当施設における広告掲載の可能性について、県庁内で検討している。

(2) 協議事項

令和7年度業務の評価の実施方法について【資料3】

(事務局より、評価スケジュールおよび評価項目案、助言対応の統合等の変更点について説明)

〔三浦委員長〕

ただいまの説明について、質問等があればお願いします。

〔西村委員〕

資料53ページの評価項目1～4が、設置目的1～5とどう対応しているのかが不明確である。設置目的に対してどのような価値が生まれたのかを議論することが大事。ロジックモデルが明確に反映されていない懸念がある。様々な価値が生まれていると思うので「その他」枠等を活用し、設置目的に照らしてどのような新しい付加価値を創出しているかを適切にすくい上げられる、可視化できる評価にしてほしい。

〔事務局（内田）〕

頂いたご意見について検討したい。

〔千葉委員〕

開館から20年が経過し、老朽化への対応が今の項目では埋没している印象で、県と指定管理者の努力が見えにくい。20年経ったことを踏まえて老朽化への対応をもっと評価できるような建付けにできれば、今後の方針というところにも生きてくるのでは。

また、生成AIの活用について効率化やパフォーマンス向上に繋がると思う反面、著作権や情報の正確性といったリスク管理およびITリテラシー教育も重要。さらに監査やメール訓練の結果についても、単なる実施報告だけでなく、是正すべき点やフォローアップ結果を「見える化」できればより良い形になるのでは。

〔成田委員〕

設置目的と評価項目との関連は確かに見えにくいですが、私自身は本委員会に長く携わっていることもあり、評価の内容のところにはそこを目指してやっていること、どこにどういったことが反映されているかというのはある程度分かる。もし可能であれば評価項目の中のどれが設置目的に関連するのかを可視化するだけでも伝わるのではと思う。

〔勝部委員〕

評価シートの「指定管理者コメント欄」をフル活用し、数字に表れない現場の努力や今後の意欲、目標を積極的にアピールしてほしい。

(3) その他

〔成田委員〕

自己評価の記述において、「開放DAY」の来場者数など具体的な数値が欠けている箇

所があった。施設を見学していただくことで利用促進につなげるための取組だと思うので、可能な限り来場者数を入れていただきたい。

[千葉委員]

生成A I の利用にあたっては、県のガイドラインやルールに則っているという認識でよい。

[事務局（晴山）]

基本的にはその認識の通りである。

9 閉会

[三浦委員長]

設置目的への評価等についていただいた意見を検討し、次回の評価に繋げていただきたい。

[事務局（晴山）]

次回の委員会は9月28日（月）午後の開催を予定している。

以上をもって令和8年度第1回指定管理者選定・評価委員会を閉会する。